



高山西ロータリークラブ

# 例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 斎藤 章
- 幹事 井辺 一章
- 会報委員長 伊藤 松寿



「朝陽差し込む上高地田代池」 蜘蛛 康介

## ＜会長の時間＞

### 【日本TPP参加の裏事情】

11月12、13日に米国ホノルルで開催されるAPEC（アジア太平洋経済協力）の首脳会議で日本はTPP（環太平洋経済連携協定）への参加を表明する。野田首相だから最後の最後に腰砕けになって参加を見合わせる可能性もかすかに残っているものの日本の参加はまず動かないだろう。しかしTPP参加は日本の将来を見据えた戦略的な政治判断ではない。米国をはじめとする環太平洋9カ国が新しい自由貿易の協定に参加するから「それに乗り遅れてはならじ」という政治家の焦りが先行しているように見える。日本人は「みんながやるから」という言葉に弱いとされているが、日本の政治家も例外ではない。実際、TPP反対派の政治家たちは浮き足立っていて政治生命を賭けてでも反対するという政治家は皆無に近いのである。



ところで、これまでどの国家も国内産業の保護を旗印に関税や非関税障壁を設けて自由貿易を阻害してきた。それがグローバリゼーションの進展により国家同士が経済的に強く結び付くようになって多くの国家もようやく自由貿易を阻害するデメリットに気が付いてきたようだ。

そのデメリットの1つは、国の中に得意な産業から不得意な産業まですべてを抱え込むと経済効率が悪くなるということだ。だから、得意な産業だけに特化して不得意な産業はそれを得意とする他国に任せようが合理的である。また、この意味で自由貿易とは国家同士が自国の得意な産業の商品やサービスを融通し合うことにはかならないから、商品やサービスの質も高くなるのは自明である。

デメリットのもう一つは、国家にはもはや不得意な産業を抱えておくだけの財政的な余裕がなくなってきたということだ。不得意な産業とは婉曲的な表現であって、要するにダメな産業である。ダメな産業でも政治的に大きな影響力を持っている場合、国家は補助金、

関税、非関税障壁などでその産業を保護するというのが通例だ。代表格が米国のビッグスリー（GM、フォード、クライスラー）の自動車産業や先進国における農業である。しかし、ビッグスリーの政治的影響力は2008年のリーマン・ショック後に消滅した。それで米国も韓国との間でFTA（自由貿易協定）を結ぶことができたし、今回のTPP推進でも米国内には大きな障害はない。

農業については米国を除くと先進国での生産コストは高いので日本やEU諸国では補助金や関税で農業を保護してきたわけだが、今やこれらのほとんどの国が巨額の財政赤字で苦しんでいる。早晩、農業だけを特別扱いする余裕もなくなるはずだ。加えて、冷戦が終わり、国家間の大きな戦争が起こる可能性が非常に小さくなったことも自由貿易の追い風となっている。いずれにせよ、以上のように自由貿易が時代の潮流になっているとすれば、日本の政治家がTPP参加へとなびているのも「みんながやるから」というほかにその潮流を肌で感じ取っているからに違いない。

日本がAPECでTPPへの参加を表明した後、参加10カ国で本格的な協議に入って1年先をメドにTPPがスタートする予定だが、その前に日本でもTPPの条約批准を国会で行わなければならない。

焦点はやはり農業の扱いになる。けれども、震災の復興財源にも事欠く有様だから農業に多額の補償金を投じることはできないだろう。

一方、TPP参加とは関係なく、日本国の借金は2011年度末に1000兆円を超えるし年金や医療保険の財政も破綻寸前だ。したがって、TPPによる自由貿易と国家の財政破綻が同時に押し寄せるかもしれない。TPPの真の問題は非関税障壁の撤廃。非関税障壁とは国家全体の利益あるいは国内の産業やその従事者を保護するために法的な措置を通じて外国の参入を制約すること。例えば輸入に対する数量制限、外国企業の参入禁止、参入への高い障壁、国内産業への助成など。

狂牛病の月齢制限撤廃、郵政資金の国内運用禁止、遺伝子組み換え作物、ポストハーベスト、

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

# 例会報告

日本で禁止されている添加物や医薬品の使用認可、労働力の自由化、言語障壁の撤廃、混合診療の解禁、国民皆保険制度の撤廃

日本がTPP加盟後、非関税障壁を撤廃できない場合は、外国企業や投資家から訴えられる可能性あり。その調停機関が国際投資紛争解決センター。世界銀行の本部に事務局を持つ国際機関で、外資系の投資企業が投資相手国の政府を訴えて損害を弁済させることが可能。(ISD条項)

上に太字で記しましたが、なんと、言語、すなわち日本語も「非関税障壁」とみなされれば、上に書いた流れに従って、撤廃されてしまう時が来るかもしれないのです。ということは、公式な場や書類など、公用の場で日本語を使うことが禁止されてしまう日が来る、ということもありえるんです。労働力の自由化もはかられるので、米国から弁護士が多く流入してくることもあるでしょう。利益の邪魔になる、とみなされれば法律だって変えられてしまいます。当然、彼らにわからない日本語など邪魔でしかありません。「日本語の使用は非関税障壁だ！」となれば、撤廃されてしまいます。「国語は日本語、けれど公用語は英語」になる日がやってくる可能性が非常に大きいのです。そんなことまさか、と思われるかもしれませんが、フィリピンでは、島や地域ごとに母国語が異なるものの、国の言葉として決められている言語、すなわち国語はタガログ語です。けれど、フィリピンの公用語は「英語」です。



## <幹事報告>

◎熊野ロータリークラブより

- ・台風12号災害見舞金へのお礼

## <受贈誌>

台北東海RC(会報)、上野東RC(創立30周年記念誌)、(財)ロータリー米山記念奨学会(ハイライトよねやま140)、岐阜県環境生活部人権施策推進課長(人権だよりNo. 47)

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	37名	3名	40名	45名	88.89%
本日	38名	—	38名	45名	84.44%

## <本日のプログラム> ロータリー財団委員会

委員長 平 義孝

11月はロータリー財団月間で、今日の例会は財団委員会が担当いたします。

今年度の7月に岐阜の都ホテルでロータリー財団セミナーがありました。幹事の井辺さんと私が出席しました。そのセミナーは簡単に話しますと、皆様にロータリー財団へのご支援ご協力を一人100ドル以上のお願いをしますというものです。我がクラブは昨年度2630地区80ロータリーの内で上位6番目でした。皆様のご協力に感謝申し上げます。又、今年度ベネファクター、一人1,000ドル、これは会長の斉藤さんにお問い合わせをしました。ポールハリスフェローも一人1,000ドルです。昔は、1ドル300円くらいの時もあり、30万円と大金でしたが、今はR1レートで1ドル78円、78,000円です。

●財団は来年地区活動を計画して(12月までに申請)次年度から地区も新しい動きで地区補助金が決定すれば未来の夢計画として実行となります。

●それは財団に寄付金の半額までを未来の夢計画としてクラブに戻し、計画を実行することができます。

皆様のご支援ご協力をお願いします。

●それは財団に寄付金の半額までを未来の夢計画としてクラブに戻し、計画を実行することができます。

皆様のご支援ご協力をお願いします。

本日の例会は昨年度ガバナー補佐の伊藤松寿さんにスピーチをお願いしました。よろしくお願いいたします。



## 【ロータリー財団について】

濃飛分区・前ガバナー補佐 伊藤 松寿

### ①ロータリー財団の歴史

1917年、アーチCクランプR I会長は、「世界でよいことをす

こころの中を見つめよう 博愛を広めるために

# 例会報告

るために」基金の設置を提案しました。1928年、5,000米ドルにまで成長したこの基金は、「ロータリー財団」と名付けられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。クランプ元会長をはじめとする5名の管理委員が、「RIの目的を推進するための単独の信託期間としての財団の全資産を維持、投資、管理、運営する」ため任命されました。

その2年後、財団は初の補助金500ドルを国際障害児協会へ授与しました。歴史的に様々な影響がありましたが、恒久の世界平和への願いから、財団への関心はますます高まってきました。

## ②当クラブの財団への寄付

毎月、第1例会に「財団箱」をまわし、一人1,000円を拠出(年換算12,000円)してもらい、地区及びRIの提唱する「毎年一人、100ドルを。」に協力しています。因みに、2009～2010年度には、約135ドル/名で、2630地区の80クラブ中、ベスト6位に属しています。

この年次寄付に加えポールハリスフェロー(米貨1,000ドル寄付)についてもかなりの実績もっています。

## ③ロータリー財団の「未来の夢計画」について

2017年にロータリー財団の100周年を迎えることを踏まえ、管理委員会は世界の最も差し迫ったニーズに対して、迅速、効果的、かつ戦略的にこたえられる、活力にあふれ、未来のビジョンを備えた財団を築き上げるための計画を立案しました。

その目的は、補助金の手続きを簡素化し、大きな成果とその長期的な持続が望めるプロジェクトにより多くのリソースを費やし、財団の業績に対する一般の人々の認識を高める事です。(以下、ガバナー月信11月号をご覧ください。)

## <ニコニコボックス>

### ●齋藤 章さん

①本日ロータリー財団委員会で、伊藤さんに卓話を頂きます。宜しくお願いいたします。

②昨夜のカンブリア宮殿、大垣共立銀行の土屋頭取のお話、非常に面白かったです。

### ●井辺 一章さん

ロータリー財団委員会、平さん伊藤さん宜しくお願いいたします。

### ●平 義孝さん

①11月はロータリー財団月間です。会員の皆様には毎月ご支援ありがとうございます。今日の例会は前年度ガバナー補佐伊藤松寿さんに、財団の新しい活動について卓話をお願い致しましたのでよろしくお願ひ致します。

②先週結婚記念日のお祝いありがとうございました。

### ●伊藤 松寿さん

11月1日、高山市政施行75周年記念式典の席上で、学校薬剤師として永年務めさせていただいたという事で「保健衛生」功労賞を頂戴いたしました。高根村へ約30年通ったことへのご褒美だと思います。家族はじめ周囲の皆様のおかげです。ありがとうございました。

### ●葛谷 一嘉さん

①誕生日有難うございました。満85になります。

②結婚祝いの記念品、有難うございました。

③本日は11-11-11で1が続く縁起の良い日です。

### ●折茂 謙一さん

先日は妻の誕生日のお祝いをいただきまして有難うございました。

### ●向井 公規さん

11月6日に7回目の結婚記念日をむかえ、頂いた切子グラスで乾杯させて頂きました。ありがとうございました。

### ●垂井 政機さん

10月29日、斐高第14回生同窓会 in 白川郷。無事大盛況のうち終えることが出来ました。皆さんに喜んでもらえて良かったです。これも事務局スタッフのおかげと感謝しています。

### ●新田 敬義さん

あるお店にありました「つもり違い十カ条」をご披露します。

「高いつもりで低いのが教養	低いつもりで高いのが気位
深いつもりで浅いのが知識	浅いつもりで深いのが欲望
厚いつもりで薄いのが人情	薄いつもりで厚いのが面の皮
強いつもりで弱いのが根性	弱いつもりで強いのが自我
多いつもりで少ないのが分別	少ないつもりで多いのが無駄

皆さんいくつあてはまりますか?

### ●山本 善一郎さん

岡田 賛三 君、57歳にて飛騨産業社長を引き受けて頂き、新工場を竣工されたこと、心よりお祝い申し上げます。

### ●岡田 賛三さん

先日本社工場を漆垣内へ完全移転いたしました。環境がとても気持ちの良い所です。お近くを通られたら是非お寄り下さい。しばらく欠席してスママセンでした。

### ●古橋 直彦さん

ここ1ヶ月欠席が多く申し訳ありませんでした。特に米澤副幹事さんには左右に座っている者が欠席となりますと正面にお一人のみとなり、さみしい思いをさせました。今後は極力出席に心がけます。

### ●挟土 貞吉さん

How is everybody? I am sada.

アメリカで3ヶ月リハビリをしていましたが、ビザとお金切れになり帰って来ました。また皆さんよろしくお願ひします。